

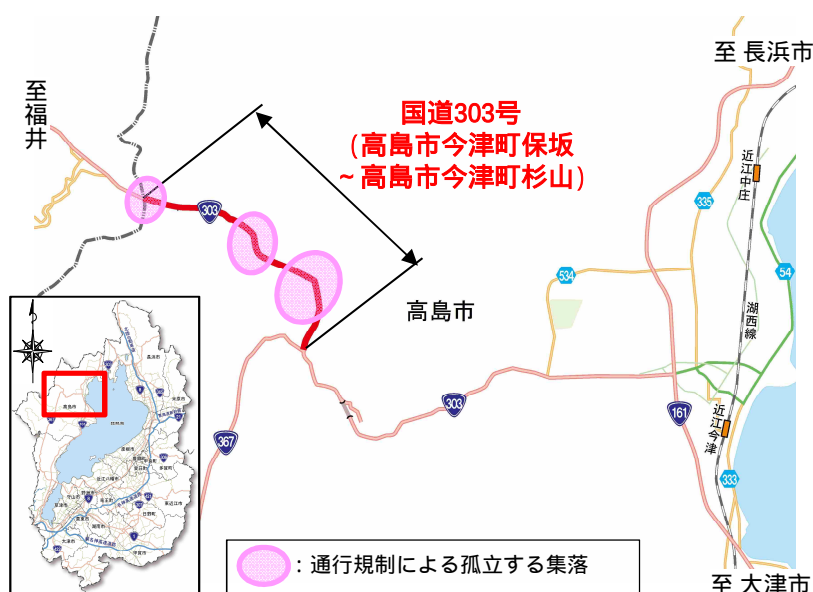
暮らしを支える道づくり

整備事例

落石、崩土危険箇所の対策により災害に強い道路を確保し、安全安心な暮らしを実現
～ 国道303号(高島市) ～



- ・異常気象時における信頼性を高める事前通行規制区間を解除
- ・通行止めによる孤立集落や産業、医療等への損失が解消



事前雨量通行規制の解除

崩土対策

対策前



対策後



事前通行規制区間解除による効果

国道303号の
事前通行規制により
500人以上の暮らしに影響

通行止めによる
損失が解消

沿線道路利用者の声



(市関係者)

- ・国道303号の事前通行規制区間の解除について、住民も喜んでいると思います。
- ・特に福井県の若狭町や小浜市方面から近江今津駅にアクセスする人が多いので、県外の人にも影響があったと思います。



(バス会社)

- ・雨による通行規制や土砂くずれによる片側通行によって運行に支障がでていました。
- ・また、冬場の通行が危険であり、一般車が交通事故を起こしたり、脱輪する等して半日ほど通行できなくなり、運行できなくなったこともありました。